

## 第23回東日本事例研究オンライン研修会 発表概要シート

法人名	一般財団法人日本老人福祉財団	施設名	大阪〈ゆうゆうの里〉
発表タイトル	大阪〈ゆうゆうの里〉食事総選挙 ～入居者が選ぶ、NO.1メニューとは？		
研究の目的	食堂の喫食数を増やすため、生活サービス課と共同で新しいイベントを企画した。入居者と職員に好きなメニューを選んで投票してもらい、さらに1位に選ばれたメニューを実際に食堂で提供する「食事総選挙」なら、皆に楽しみながら参加でき食数アップにもつながるのではないだろうかと考えた。		
発表の概要	食堂の喫食数を増やすため、食事総選挙を企画した。「カレー総選挙」、「うどん総選挙」、「オムライス総選挙」、「B級グルメ総選挙」など、様々な総選挙を企画し、大幅な食数アップにつながらなかったが、食堂の献立に興味をもってもらいきっかけとなり、入居者との会話も増え、コミュニケーションツールの一つとなった。今回の企画を通して入居者の食事の楽しみを作ることができた。		
研究方法	<p>(1) 入居者と職員が投票を行う食事総選挙を4回実施した。</p> <p>「カレー総選挙」投票期間：5月1日～5日 献立実施日：6月7日</p> <p>「うどん総選挙」投票期間：6月24日～30日 献立実施日：7月19日</p> <p>「オムライス総選挙」投票期間：8月27日～9月3日 献立実施日：9月23日</p> <p>「B級グルメ総選挙」投票期間：10月1日 献立実施日：10月30日</p> <p>(2) 投票方法 コミュニティが作成したポスターを投票日の1週間前に掲示し予告を行った。 3階エレベーターホールに投票場を設置し、選んだ料理にシールを貼って投票する方法を採用した。</p> <p>(3) 投票で1番になったメニューを献立に反映し、献立提供日は結果発表とともにポスターにて掲示した。</p>		
成果・結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カレー総選挙 総投票数69票 1位 ビーフカレー 43票 喫食数105食</li> <li>・うどん総選挙 総投票数53票 1位 稲庭うどん 24票 喫食数94食</li> <li>・オムライス総選挙 総投票数45票 1位 デミグラスソース 24票 喫食数91食</li> <li>・B級グルメ総選挙 総投票数 68票 1位 富士宮やきそば 27票 喫食数88食</li> </ul>		
考察	<p>食事総選挙は入居者に楽しんで参加してもらうことができた。食事総選挙で選ばれたメニューは昼食の平均数80食をすべて上回る食数となった。また選ばれないであろうと予想していたメニューが総選挙で選ばれるという驚きもあった。今回の取り組みを通して、入居者自身が献立の選定に参加でき、普段食事を予約しない方も食堂に足を運ぶきっかけになり、次回の企画を楽しみにする声もあった。</p> <p>今回の企画では大幅な食数アップにつながらなかった。一方で、食堂の献立に興味をもってもらいきっかけとなった。入居者との会話も増え、コミュニケーションツールの一つとなった。今回コミュニティと協力したことで、幅広く入居者に企画の宣伝・予告をすることができた。今回の企画を通して入居者の食事の楽しみを作ることができたと考え、今後はこれを継続し、里の推しメニューを作っていきたい。</p>		

アピールポイント 伝えたいこと	<p>どこの施設でも実施することができ、それぞれの施設の推しメニューが出来ること。 ご入居者同士の会話もスタッフとの会話も弾み、コミュニケーションづくりにもなる。 また、皆が選んだメニューが献立に反映され、その日を楽しみに、食事予約をされる方も多かつた。食べそこなって残念がっている方もおられた。 ご入居者から「次はどんな物をするの?」と楽しみにされていた。 ぜひ、いろんな施設で実施してみしてほしい。 この企画を他のゆうゆうの里でも実施し、ご入居者に大変喜んでいただいた。</p>
--------------------	---